

【事業実績】

「旅と恋愛」をテーマに、5人の作家による美術展を筑後地域の複数地（日本で唯一、恋命（コイノミコト）を御祭神とする恋木神社、アートなホテル MEIJIKAN、人々が行き交う JR 羽犬塚駅、交流の場として活用される旧八女郡役所、芸術文化交流施設の九州芸文館）と、福岡でのサテライト会場（福岡県立美術館）を含む6箇所で開催した。また、人材育成として、展覧会アートスタッフを一般から募集し、半年間かけて鑑賞プログラムの企画・準備に取り組み、会期中、アートスタッフによるギャラリートークなどを実施した。

テーマである「恋愛」は、歴史を振り返ると芸術の題材としても多く取り上げられ、私たちにとっては身近で関心の高い事柄であるが、その様相は時代によって変容し続けていくものでもある。また、「旅」についても然り、近代以降は様々な乗り物の登場によって、人々の移動距離は国内から海外へ、そして地球から宇宙へと、その拡大は計り知れない。

新型コロナウイルス感染症によって、人々の身体活動やコミュニケーションが刻々と変化する昨今、さらに変容しつづける恋愛や旅について、5人の作家の作品による新たな視点や問いかけを通じて、来場者には自身の背景や体験と重ね合わせながら鑑賞してもらった。また、点在する会場を巡ってもらうことにより、改めて筑後の芸術文化拠点の発信と地域の魅力について知っていただく機会となった。

○美術展

日 時：令和2年12月12日（土）～令和3年1月24日（日）

会 場：【筑后会場】九州芸文館、MEIJIKAN、旧八女郡役所、恋木神社、JR 羽犬塚駅
【サテライト会場】福岡県立美術館

観覧料：無料

参加者：1,844人

展覧会の感想

- ・自分が生まれ育った筑後地区にて、普段あまり触れる機会のない現代アート、しかも著名な方々の作品を観ることが出来ました。
- ・自分が作品を見た時の印象とアートスタッフさんからお話を聴いてから見る印象と、二度楽しめました。

○鑑賞プログラム

(1) アートスタッフによるギャラリートーク

日 時：1月15日（金）、16日（土）

会 場：福岡県立美術館

参加者：12人

内 容：福岡県立美術館に設置したサテライト会場で、アートスタッフが展示作品や、これまでの活動についてトークを行った。他館の学芸員やボランティア、アートスタッフの小学校時代の教諭なども参加し、作品の感想を話し合ったり、質問をしながら耳を傾けていた。

(2) 1日限定 Web ラジオ『CAF 放送局』

日 時：1月17日（土）

会 場：福岡県立美術館

参加者：4名

内 容：筑後のラジオ局でパーソナリティを務めた経験のあるアートスタッフを中心に、来場者向け鑑賞プログラムの一つとして Web ラジオを展開した。番組では、作家や作品、アートスタッフの活動について話をしたり、リスナーから寄せられたお便りなどを紹介しながら進行し、参加者は熱心に耳を傾けていた。公開収録した音源は後日、web サイト内で公開した。

○アートスタッフ育成プログラム

日 時：①7月12日(日)、②7月26日(日)、③8月29日(土)～30(日)、④9月13日(日)、
⑤9月27日(日)、⑥10月11日(日)、⑦10月25日(日)、⑧11月8日(日)、
⑨11月22日(日)、⑩12月5日(土)～7日(月)、9日(水)～10(木)

会 場：九州芸文館、MEIJIKAN、旧八女郡役所、恋木神社、JR羽犬塚駅、福岡県立美術館

参加者：12人

内 容：地域の芸術文化を担うアートマネジメント人材育成として、アートスタッフを一般から公募し、半年間かけて鑑賞プログラムの企画・準備に取り組んでもらった。公募の結果、大学生・社会人の計12名が参加。アートスタッフたちには福岡県立美術館での鑑賞プログラムを学んでもらったり、本展参加作家のトークなどを聞いてもらい、ギャラリートークや解説執筆、参加作家へのインタビューなど来場者向け鑑賞プログラムの実施や、サテライト会場の準備・運営に取り組んだ。

アートスタッフコメント：

・博物館は落ち着いた静かな空間であるためか、どこか非日常的で、敷居が高く、特別なイメージを持たれているように感じます。博物館法で言われる学びの場でもあるので、利用者がもっと立ち寄りやすい場所として、身近に感じてもらうためにはどうすればよいのかを、現場の学芸員、そして作家の皆様から教えていただきたいと考え応募しました。学芸員の立場に立って、地域に関する物事の考え方や、作家の皆様と一緒に展覧会を作るなど、貴重な業務の部分学ぶことができました。

・いつもは受動的に見ていた展覧会でしたが、今回の活動でアイデアを出す立場になり、関わる人の想いや裏方の仕事などを知り、新しい魅力を再発見することができました。また、出身や専門とする学問も違う新しい友人もできて知識や考え方が拡がり、多方面で成長した活動でした。



展覧会場（九州芸文館）



展覧会場（MEIJIKAN）



参加作家へのインタビュー



展覧会場設営補助

○ちくごアートファーム計画 2020 旅と恋愛特設サイト (<https://love-and-journey.com/>)